

# スクールバス運行についてのアンケート調査結果概要

## 白井第一小学校

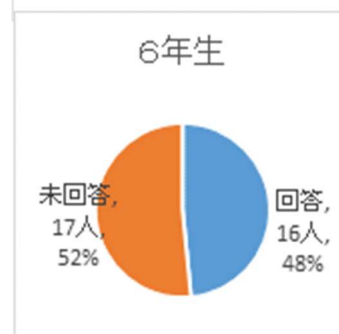
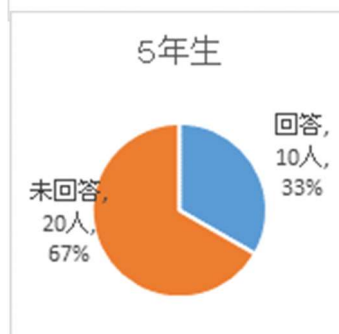
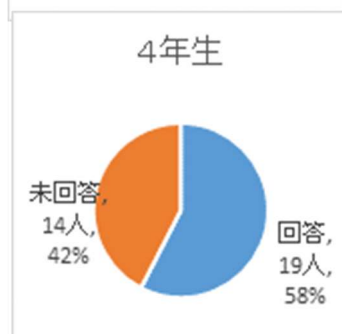
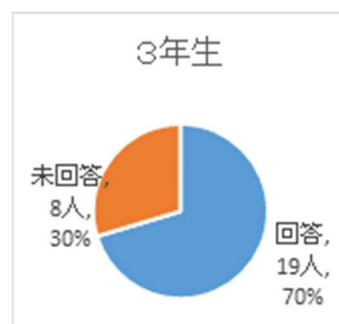
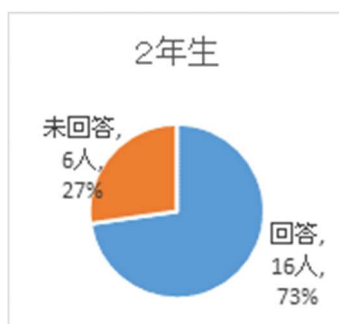
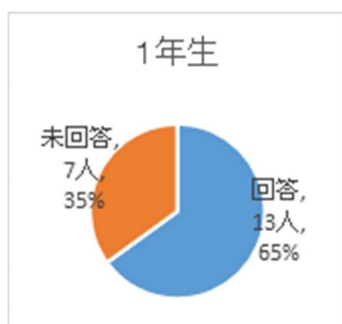
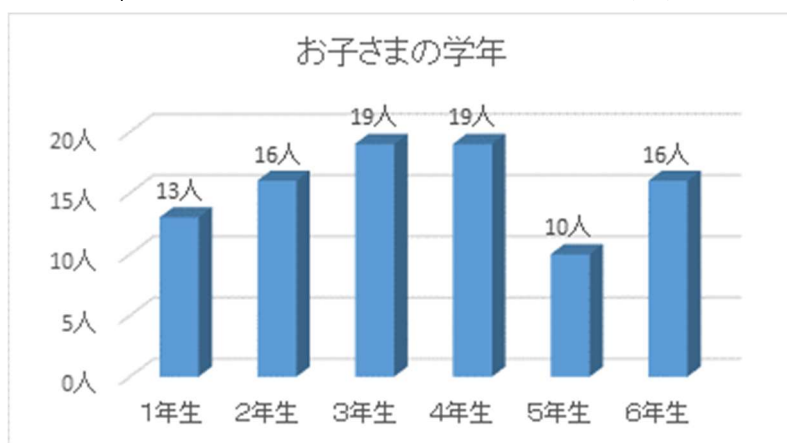
2023.5.29

### I 調査概要

- 調査対象： 白井第一小学校の児童の保護者 137世帯  
回答方法： アンケート調査のお願いの通知を全世帯に配付し、添付のQRコードからインターネットで回答  
回答数： 71件（回答率51.8%）  
実施期間： 令和5年2月20日（月）から令和5年3月3日（金）

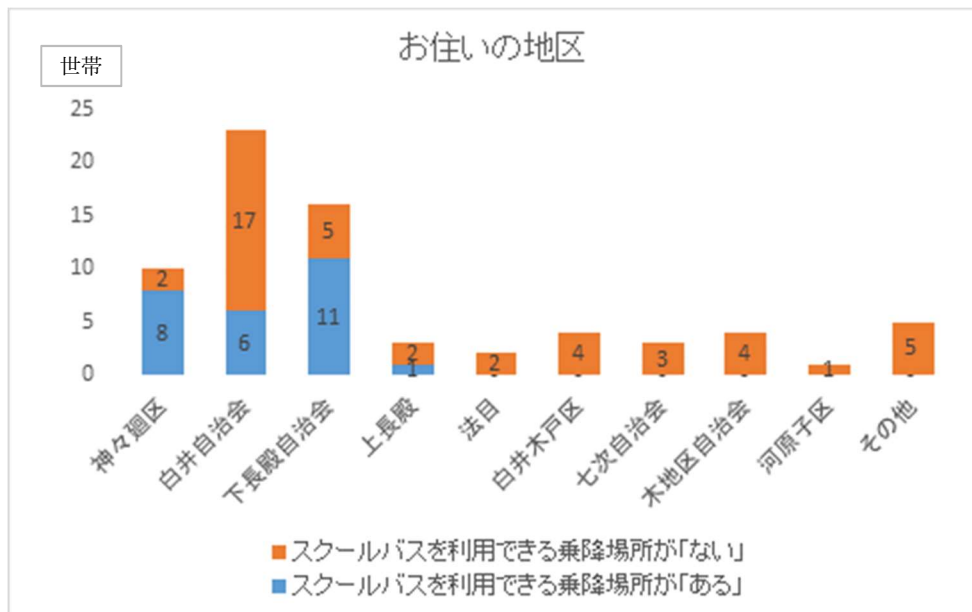
### II 調査結果概要

#### 1 現在何年生ですか。（2以上いる場合は、該当する全ての学年を☑してください）

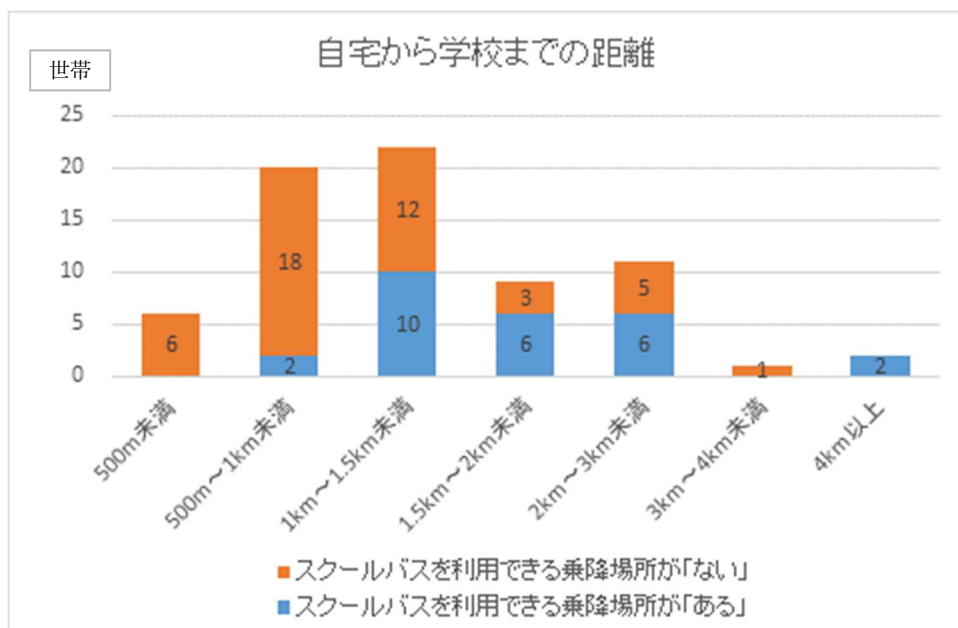


5年生の児童がいる世帯からの回答が33%と少ないが、1～3年生の児童のいる世帯からは65%以上の回答が得られている。

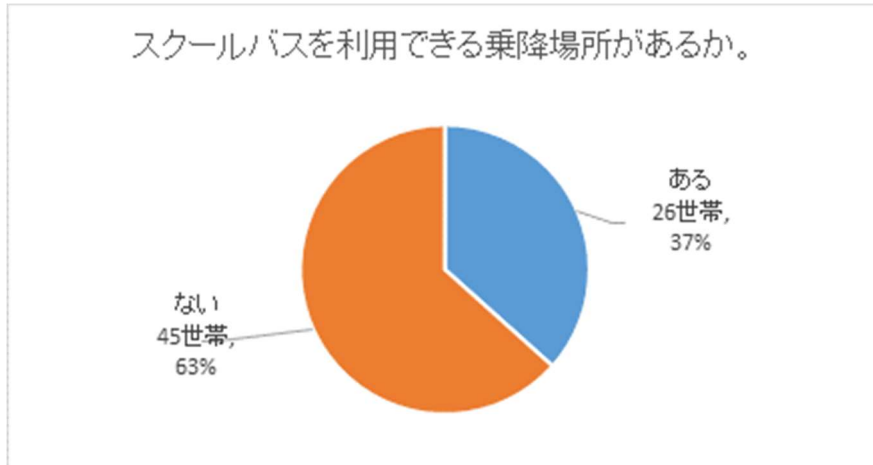
## 2 自宅はどこですか（一つ選択）



## 3 自宅から学校までの距離は、どのくらいですか（一つ選択）

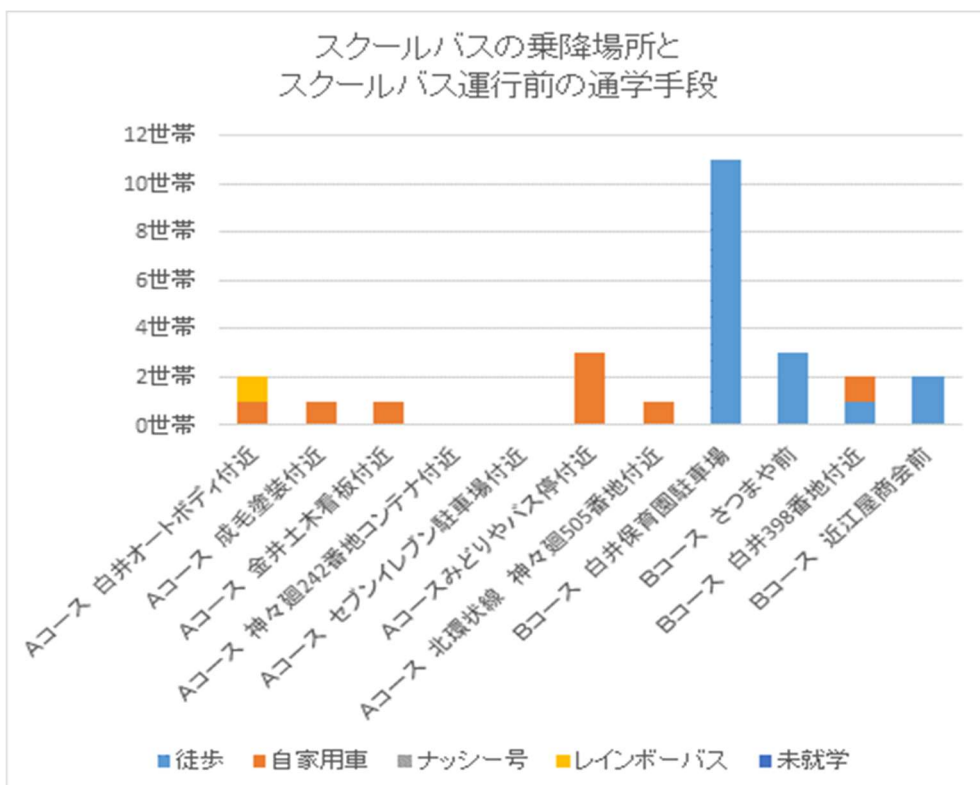


- 4 自宅の近くにスクールバスの乗降場所がありますか。または利用している乗降場所がありますか。(一つ選択)

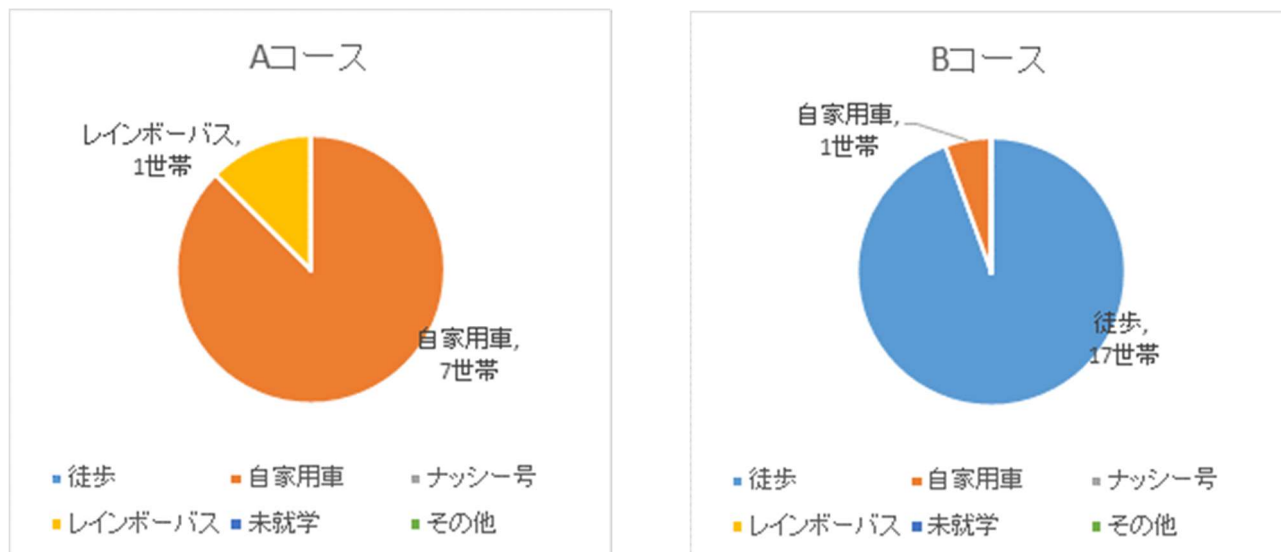


スクールバスを利用できる世帯（以下、「スクールバスルート内の世帯」という。）からの回答が全体の38%、利用できる乗降場所がないと回答した世帯（以下、「スクールバスルート外の世帯」という。）の回答が62%であり、バスルート外の世帯から多くの回答が得られている。

- 5 自宅の近くにある（または利用している）スクールバスの乗降場所はどこですか（一つ選択）
- 6 スクールバスが運行される前（令和3年度）の主な通学手段は何でしたか（一つ選択）
- \*NO4で「ある」と回答した26世帯に質問



各コースごとに見た、スクールバス運行前の通学手段



スクールバス運行前は、A コースは徒歩で通っていた世帯は無く、車での送迎かレインボーバスで通学。B コースはほとんどの世帯が徒歩で通学していた。利用世帯の回答割合では、白井保育園駐車場の利用世帯の回答が多い。

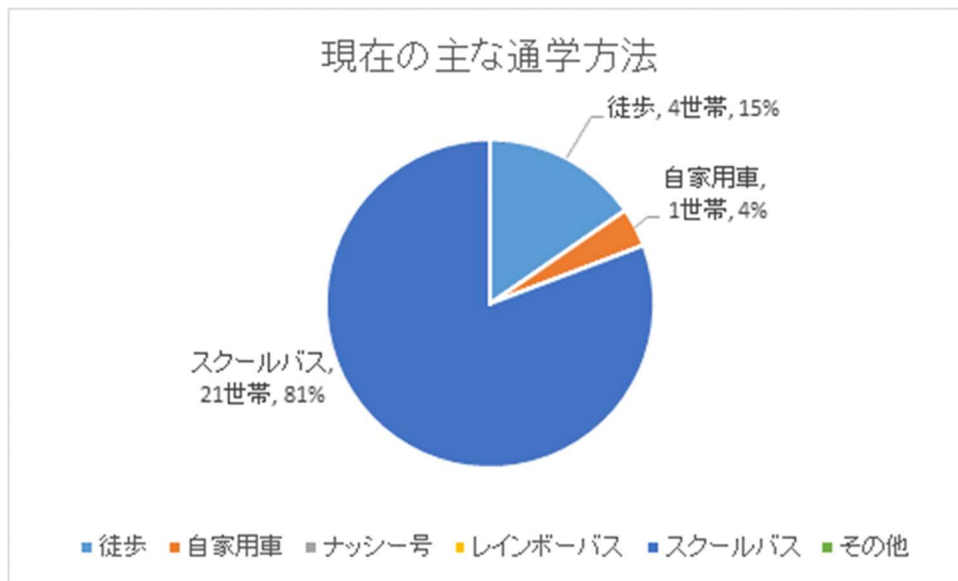
- 7 ナッシー号とスクールバスを比較して、スクールバスは必要だと思いますか。(一つ選択)
- 8 前の質問で「スクールバスが必要」を選んだ方にお聞きします。  
ナッシー号ではなく、スクールバスが必要な理由について、あてはまるものに  してください。(複数選択可)

\*NO6で「ナッシー号」と回答した0世帯への質問

白井第一小学校では、該当世帯なしのため、回答なし

## 9 現在の主な通学手段は何ですか（一つ選択）

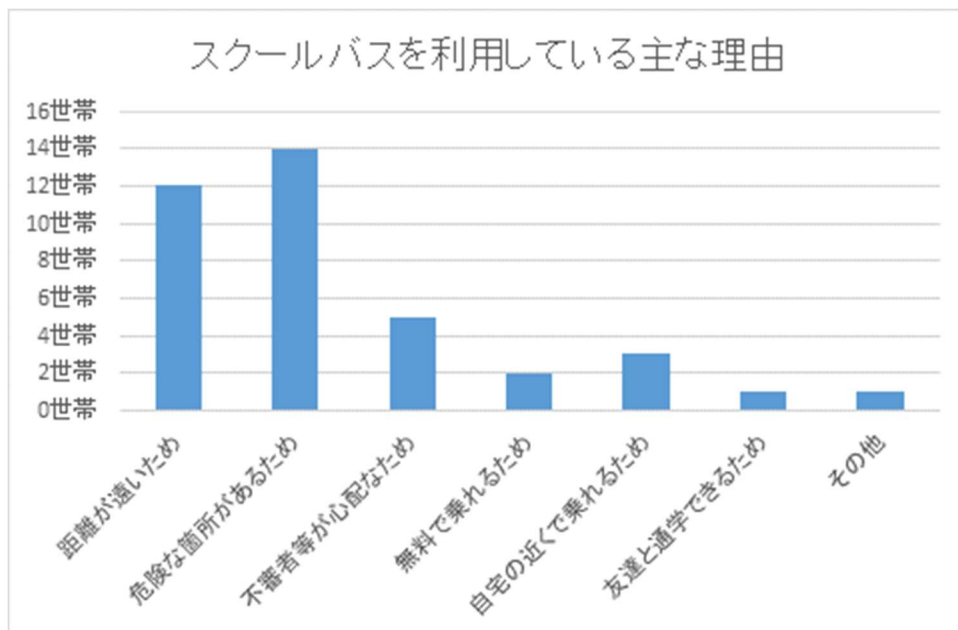
\*NO4で「ある」と回答した26世帯に質問

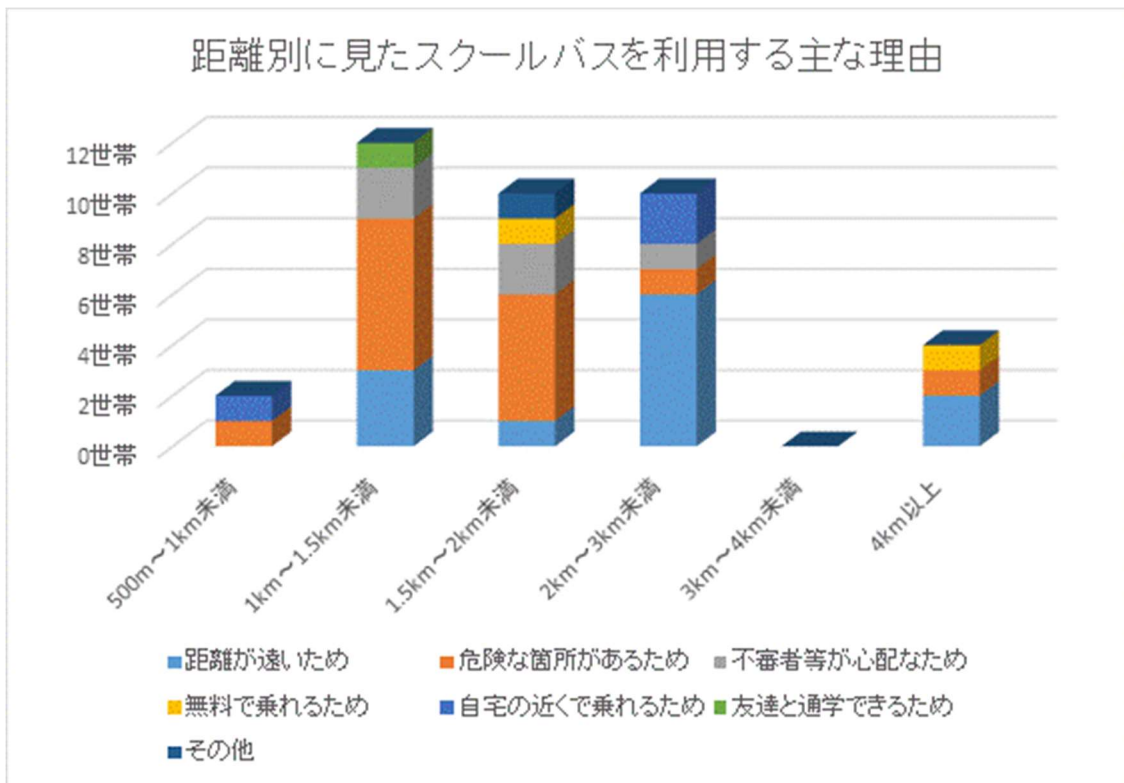
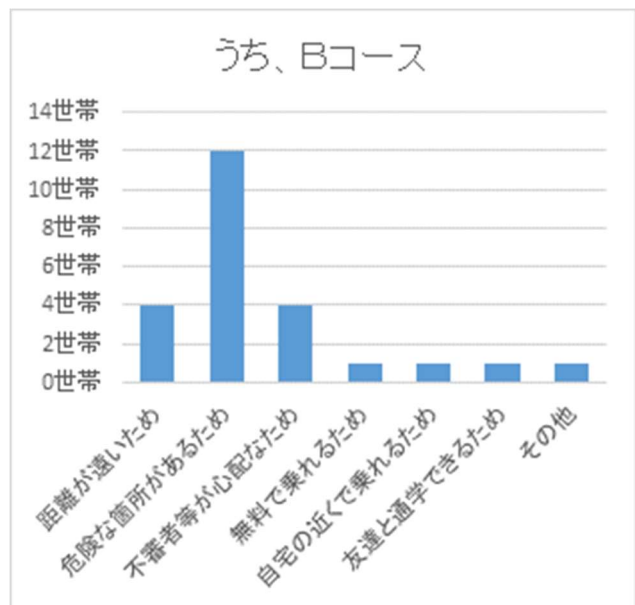
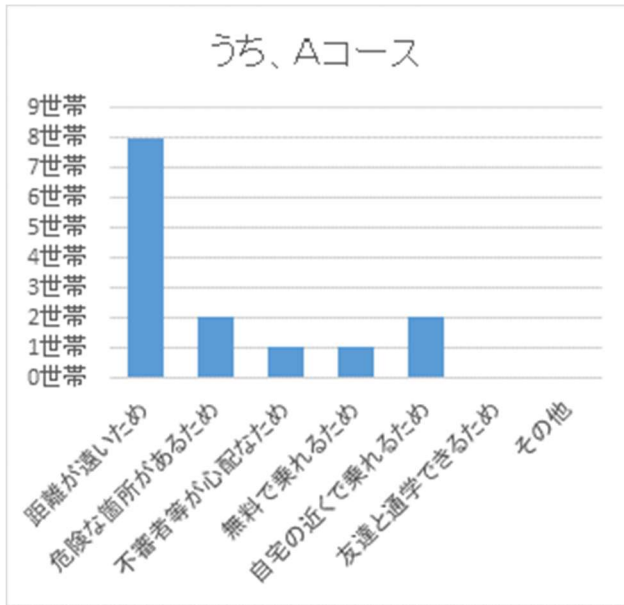


スクールバスルート内の世帯で、スクールバスを利用していない世帯は5世帯あり、うち4世帯が徒歩通学である。

## 10 スクールバスを利用している主な理由は何ですか（2つまで選択可）

\*NO9で「スクールバス」と回答した21世帯に質問





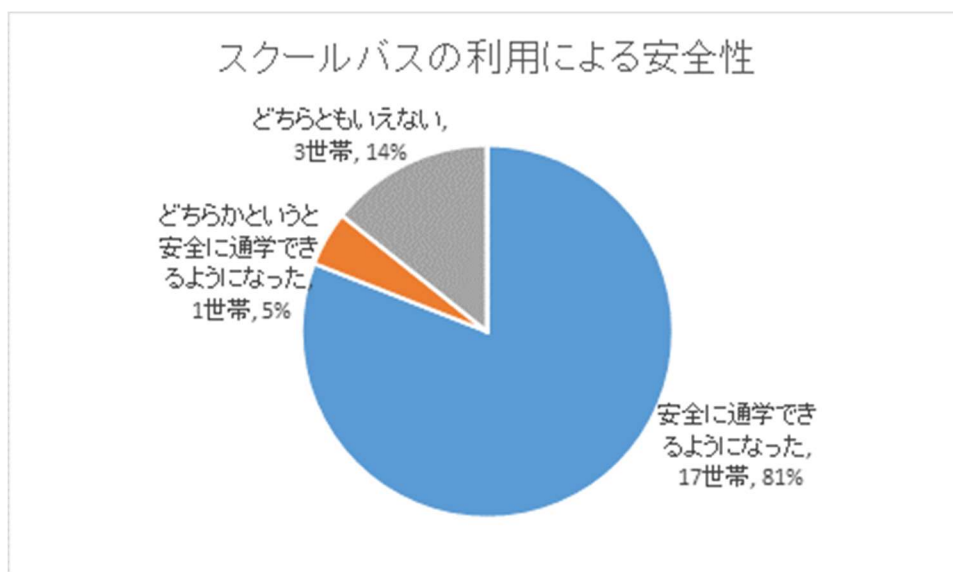
スクールバスを利用している主な理由は、「距離が遠いため」と「危険な箇所があるため」の2つが多い。

AコースとBコースごとに見てみると、Aコースでは「距離が遠いため」が多く、Bコースでは「危険な箇所があるため」が多くなっている。

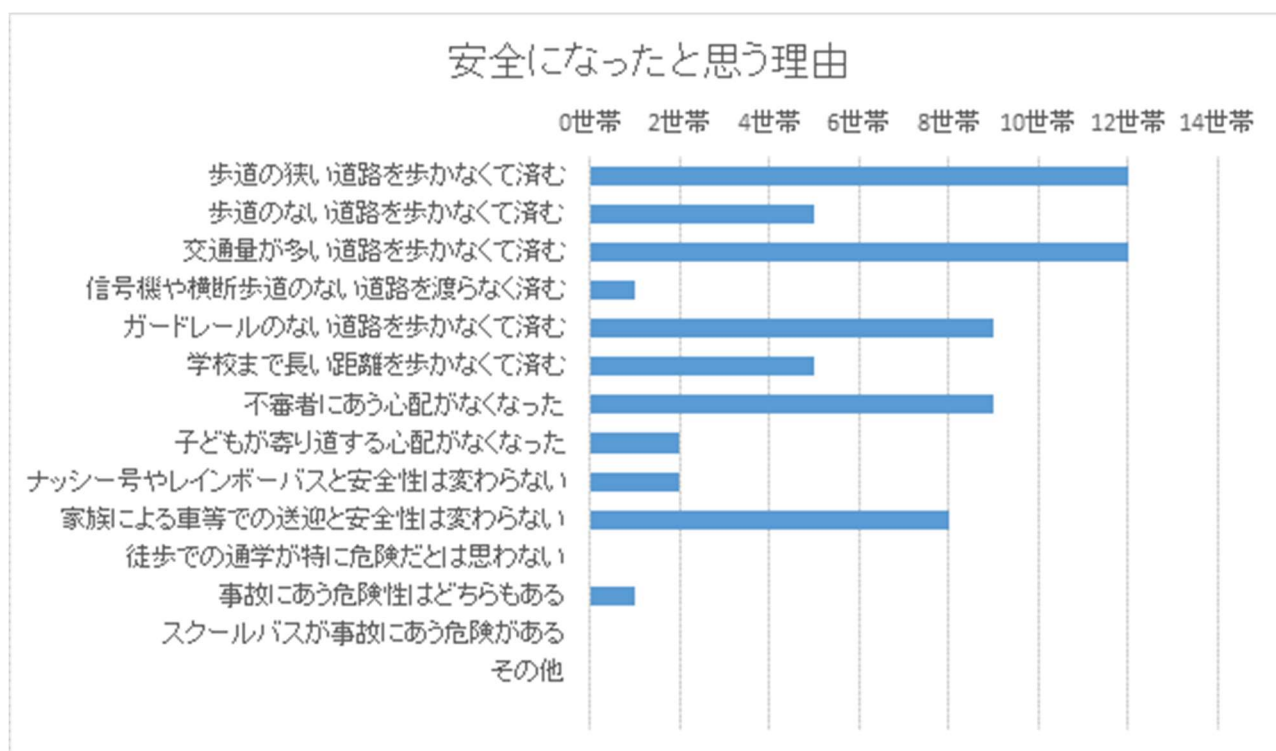
距離ごとに見てみると、2kmから「危険な箇所があるため」が少なくなり「距離が遠いため」が主な理由になっている。

1 1 スクールバスを利用するようになって、安全に通学できるようになりましたか  
(一つ選択)

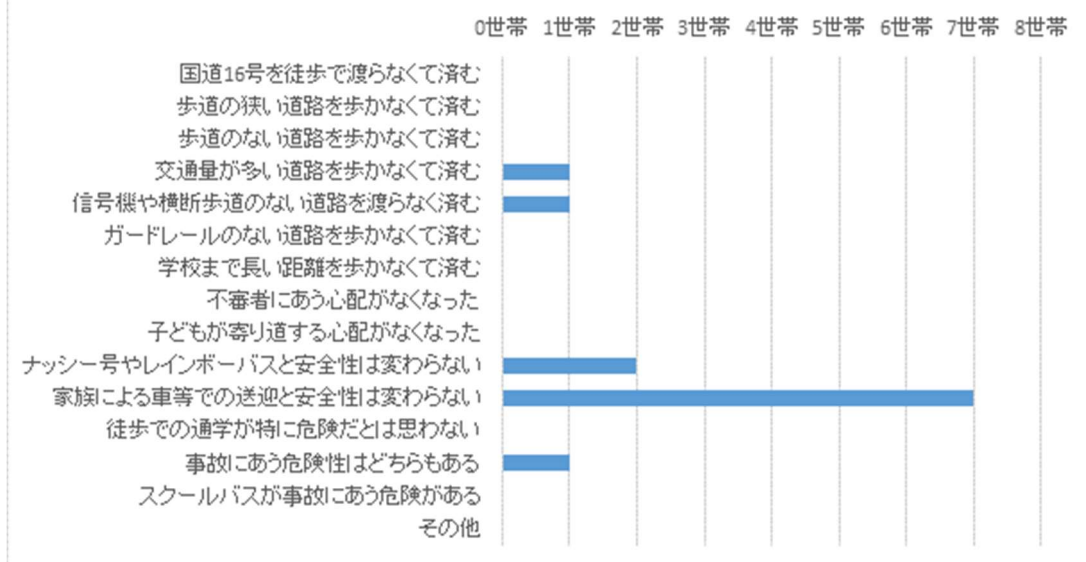
\*NO9で「スクールバス」と回答した21世帯に質問



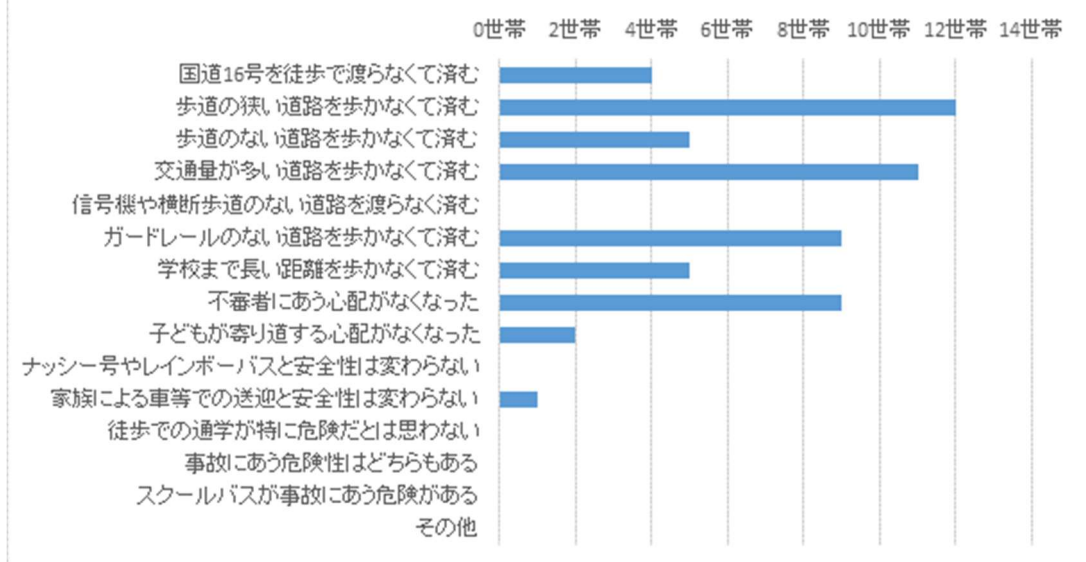
1 2 前の質問で選んだ回答の理由に、あてはまるものに☑してください (複数回答可)



## 安全になったと思う理由(Aコース)



## 安全になったと思う理由(Bコース)



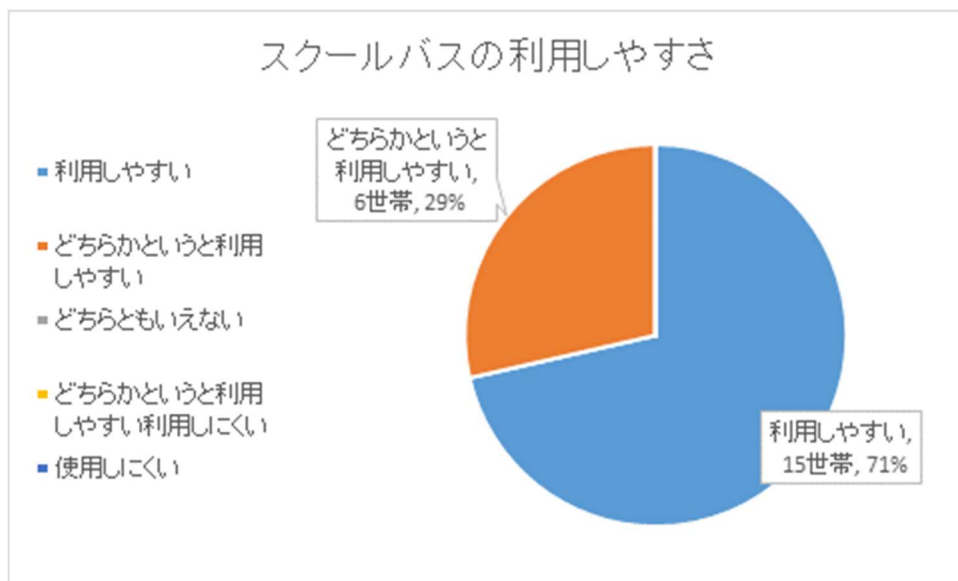
スクールバスの利用により 81%の世帯が「安全に通学できるようになった」と回答しているが、理由を見ると、Aコース利用者は、車またはレインボーバスからスクールバスに変わったため、「安全性は変わらない」とも回答していることもわかる。

Bコース利用者は、以前は徒歩だった世帯がほとんどであり、安全になった理由は、「狭い道路、交通量の多い道路、ガードレールのない道路を歩かなくてよくなった」が多く、また、「不審者にあう心配がなくなった」ことも理由として多い。



### 1 3 スクールバスの利用しやすさについてお聞きします（一つ選択）

\*NO9で「スクールバス」と回答した21世帯に質問

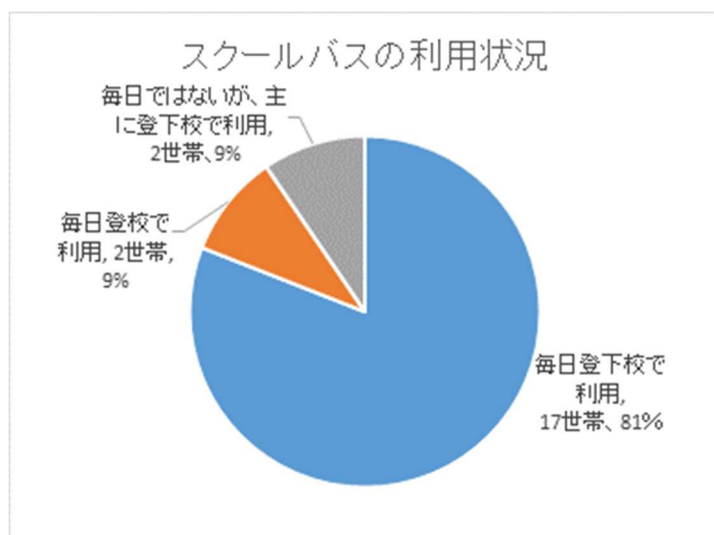


「利用しやすい」、「どちらかという util しやすい」の回答あわせて100%であり、利用しやすさについては問題ないと思われる。

### 1 4 スクールバスの利用状況はどうですか（一つ選択）

### 1 5 スクールバスを利用していないときの通学手段は何か

\*NO9で「スクールバス」と回答した21世帯に質問

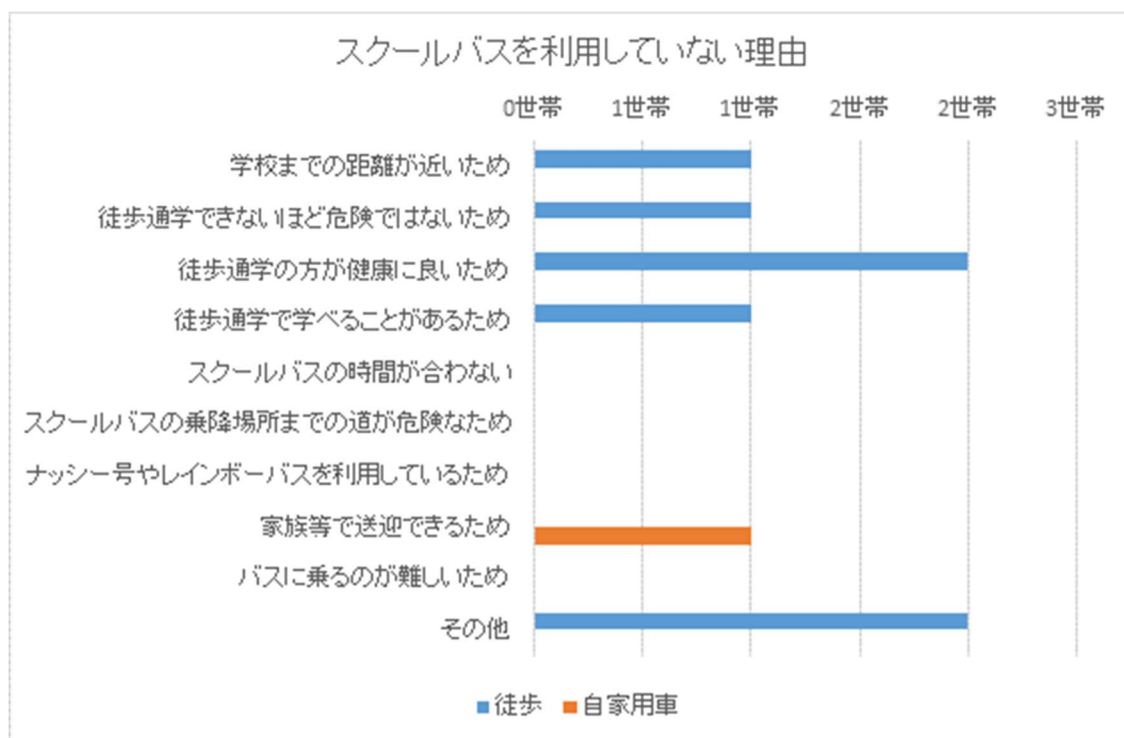
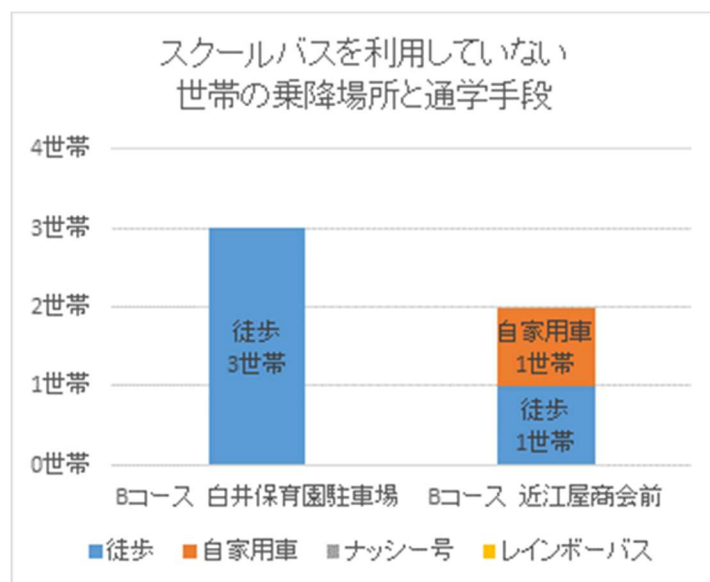


毎日登下校でスクールバスを利用している世帯が17世帯、スクールバスを利用しないときがある世帯が4世帯で。この4世帯のスクールバスを利用しないときの通学手段は、全て車での送迎である。

徒歩で帰宅している世帯はない。

### 16 スクールバスを利用していない理由はなんですか（複数選択可）

\*NO9で「スクールバス」以外を回答した5世帯に質問

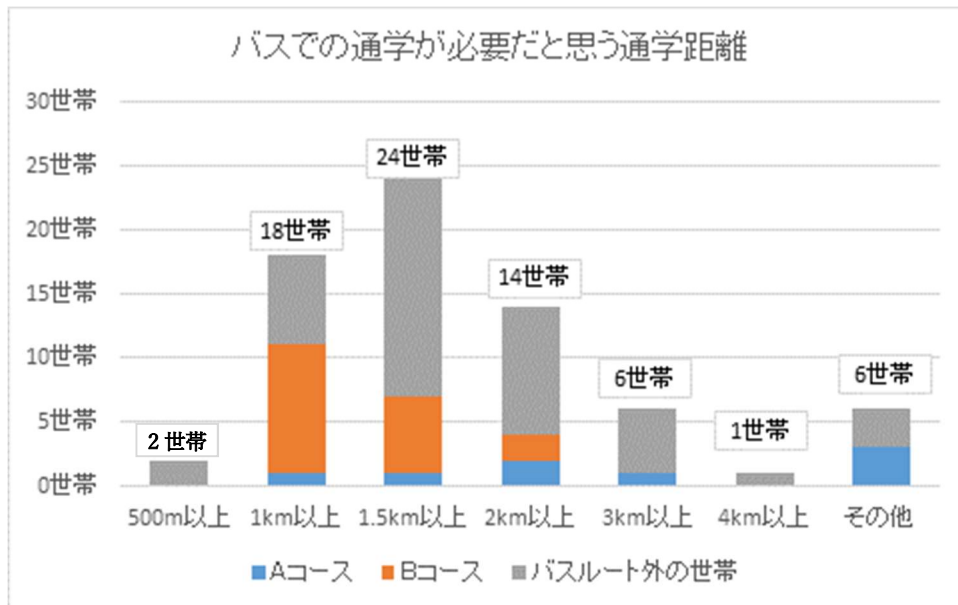


徒歩通学している世帯は、最寄りの乗降場所が白井保育園駐車場の世帯が3世帯、近江屋商会前が1世帯であり、理由はそれぞれ異なるが徒歩通学の方が良いと考えていることがうかがえる。

なお、車での送迎している理由は、家族等で送迎できるためである。

### 17 バスでの通学が必要だと思う自宅から学校までの距離はどのくらいだと思いますか (一つ選択)

\*全71世帯に質問



バス通学が必要な距離は、1.5 km以上が最も多く、次いで1 km以上、2 km以上である。

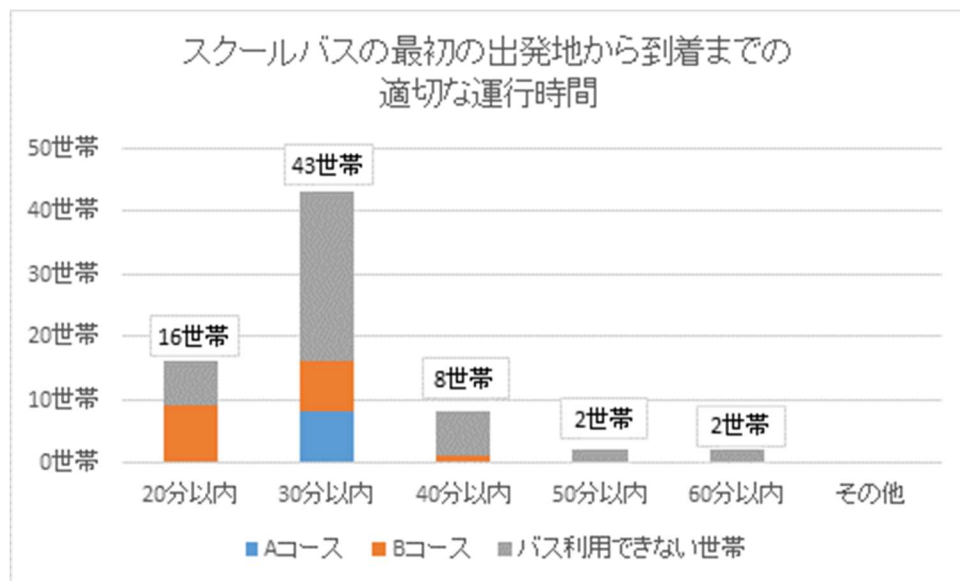
Aコース、Bコース、スクールバスルート外の世帯別で見ると、バスルート外の世帯では1.5 kmが最も多く、次いで2 km以上であるが、Bコースの世帯では1 km以上が最も多く、次いで1.5 kmであり、Bコースの世帯の方が比較的近い距離でバスが必要と考えている。

Aコースの世帯は、回答数が少ないところではあるが、バスルート外の世帯と同様の傾向であると思われる。

なお、その他の意見として、距離ではなく通学路の危険性で考えて欲しいと複数の意見が出ている。

18 スクールバスが最初のバスの乗降場所を出発してから学校に到着するまでの時間として、最大で何分までが適切だと思いますか。（一つ選択）

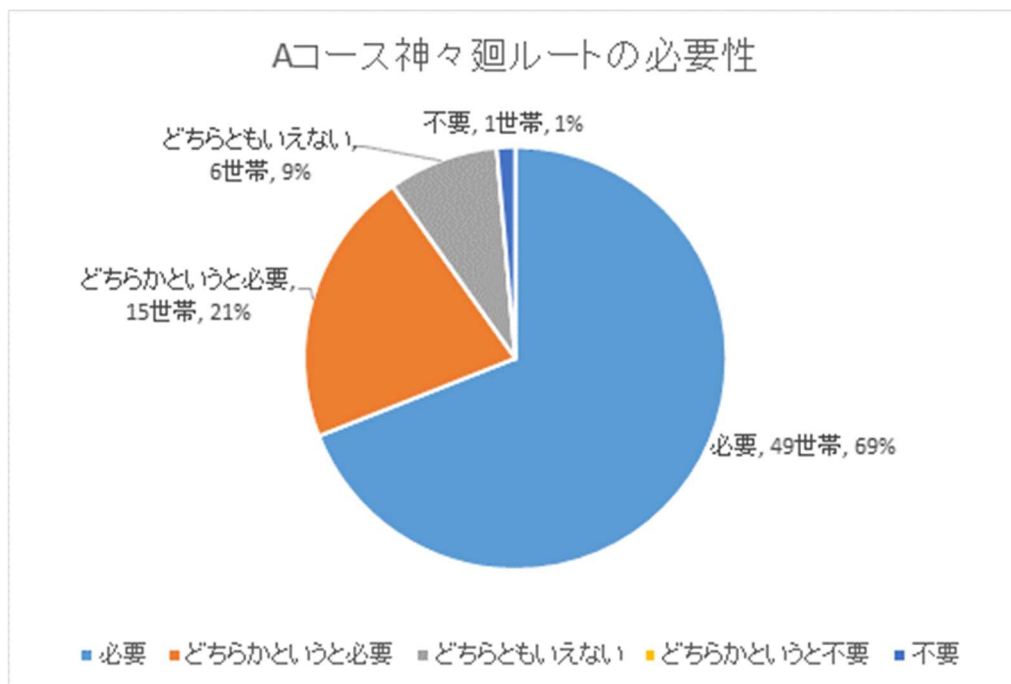
\*全71世帯に質問

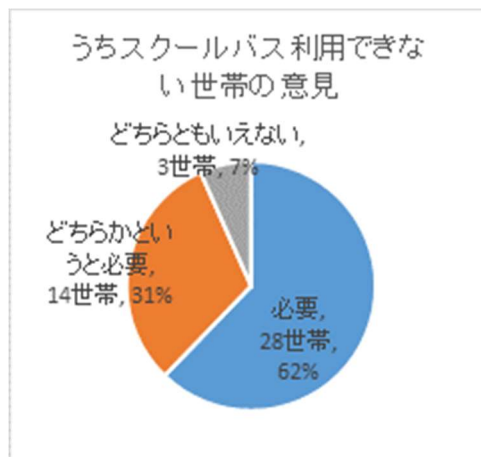
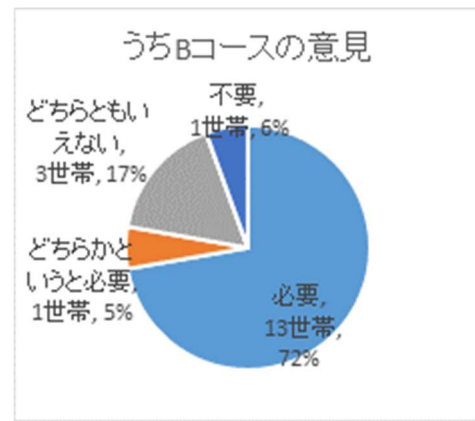
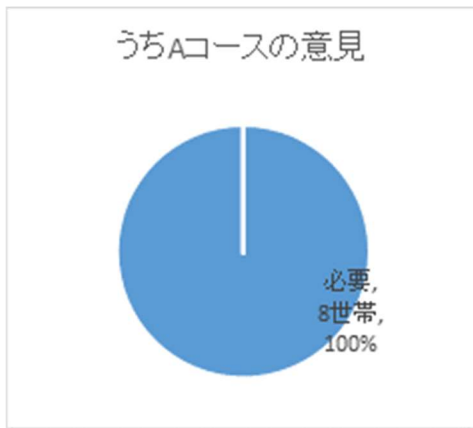


スクールバスの運行時間は、最大で30分以内というのが最も多い回答である。

19 Aコース「神々廻ルート」のスクールバスの必要性について、どのように思いますか。（※通学における児童の安全確保の手段として、また、遠距離通学の手段としての必要性についてお聞きします。）

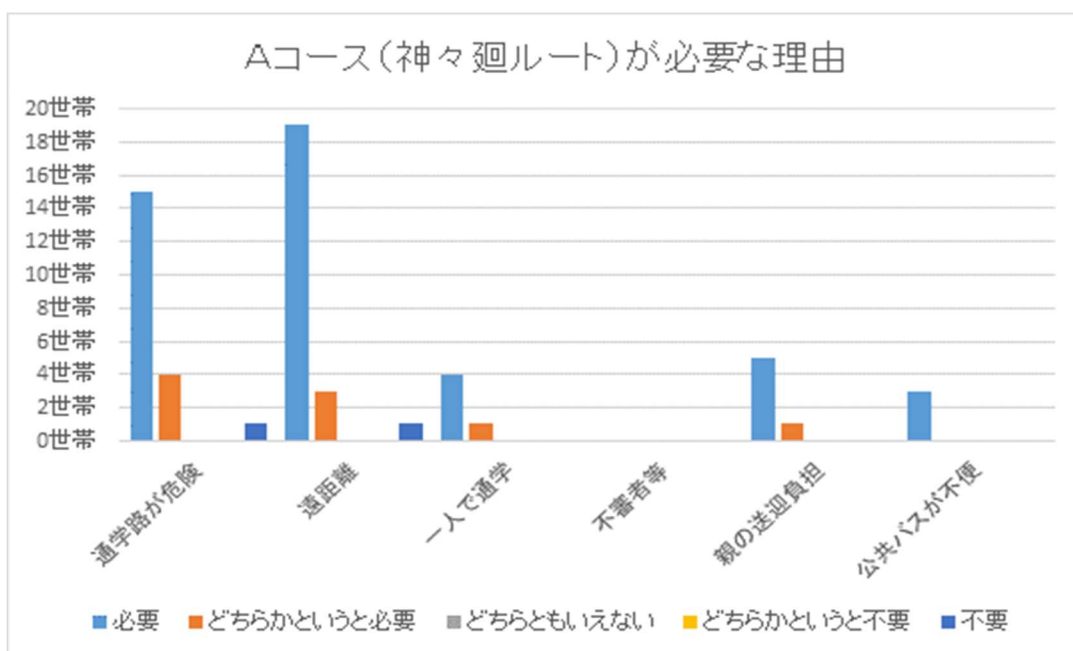
\*全71世帯に質問





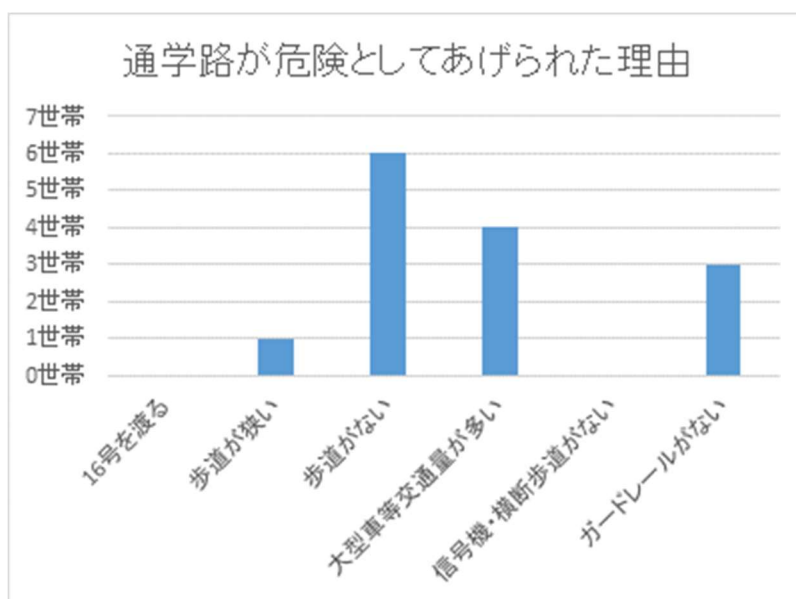
## 20 その理由をご記入ください。

自由記述のため、道路の危険性が理由になっているものを一つにまとめて、理由を大別して整理すると次表のとおり



Aコースの必要性については、「必要」、「どちらかという必要」の回答が90%である。「どちらともいえない」の3件の理由は「わからないから」であった。必要とする理由は、遠距離と道路の危険性が大きな理由となっている。なお、不要1件については、理由を見ると必要と不要の選択を誤ったものと思われる。

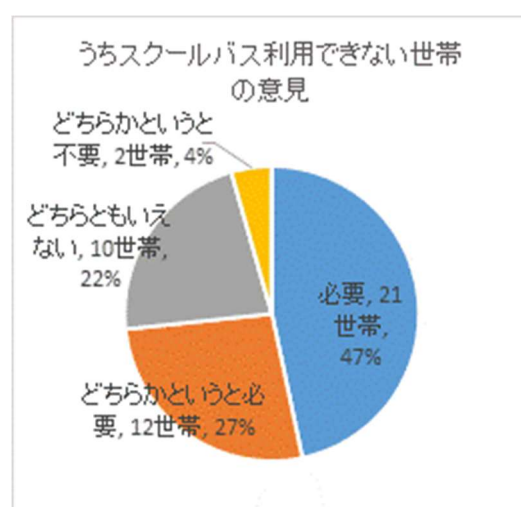
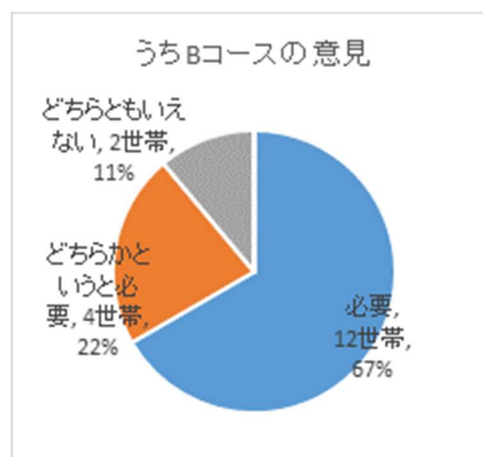
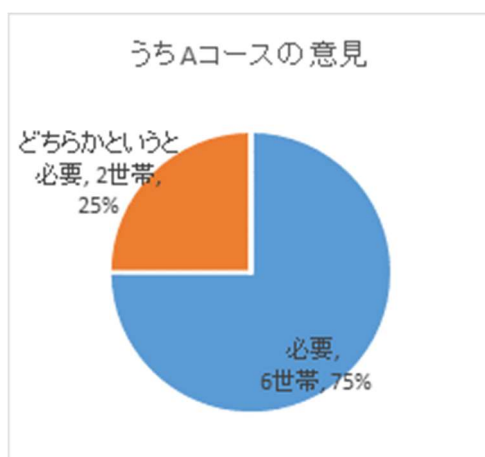
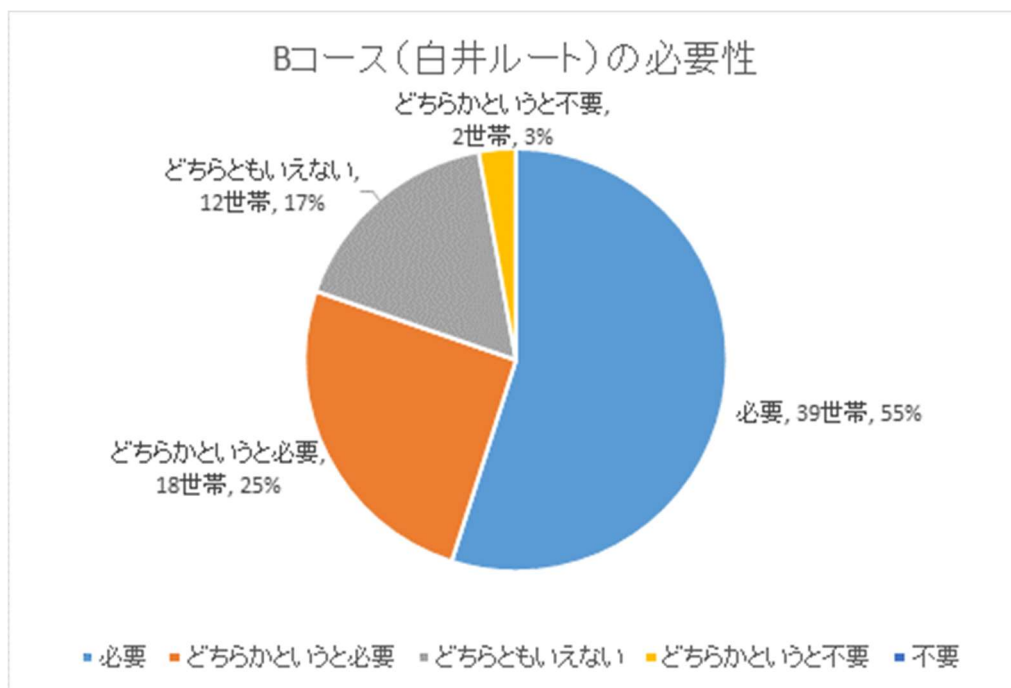
通学路が危険としてあげられた理由の内訳は次表のとおり。なお、通学路が危険とのみの意見は、何が危険なのか不明のため次表には反映していない。



通学路が危険な理由は、歩道がない、大型車等交通量が多い、ガードレールがないという意見がある。また、前の表のとおり、「子ども一人で通学するのが不安（危険）」との意見も同程度ある。

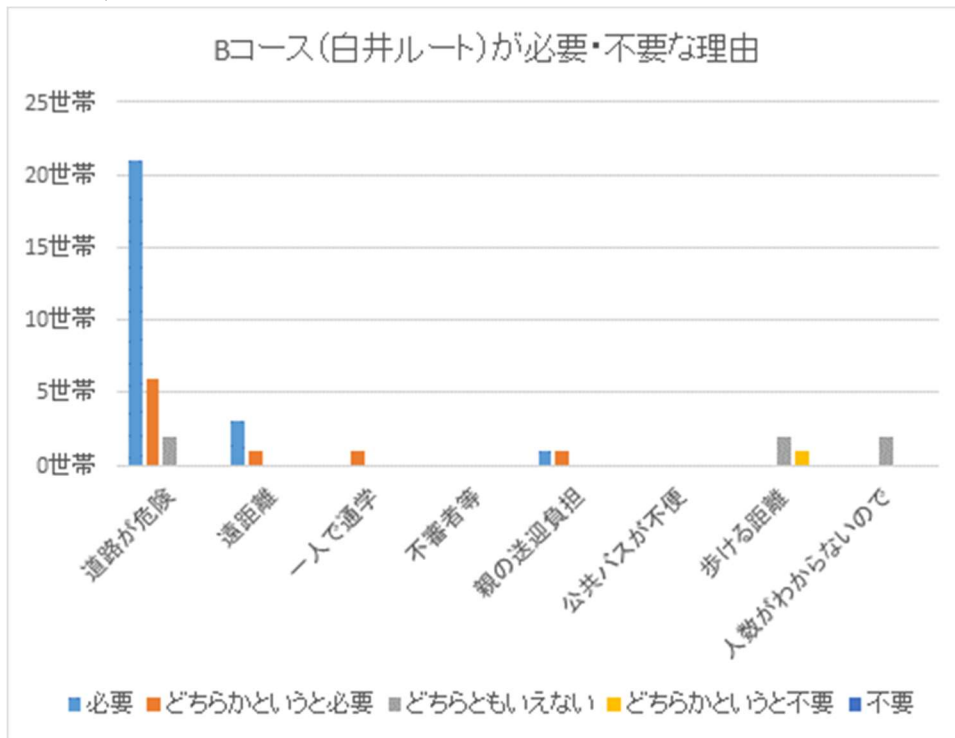
21 Bコース「白井ルート」のスクールバスの必要性について、どのように思いますか。  
 (一つ選択) (※通学における児童の安全確保の手段として、また、遠距離通学の手段としての必要性についてお聞きします。)

\*全71世帯に質問

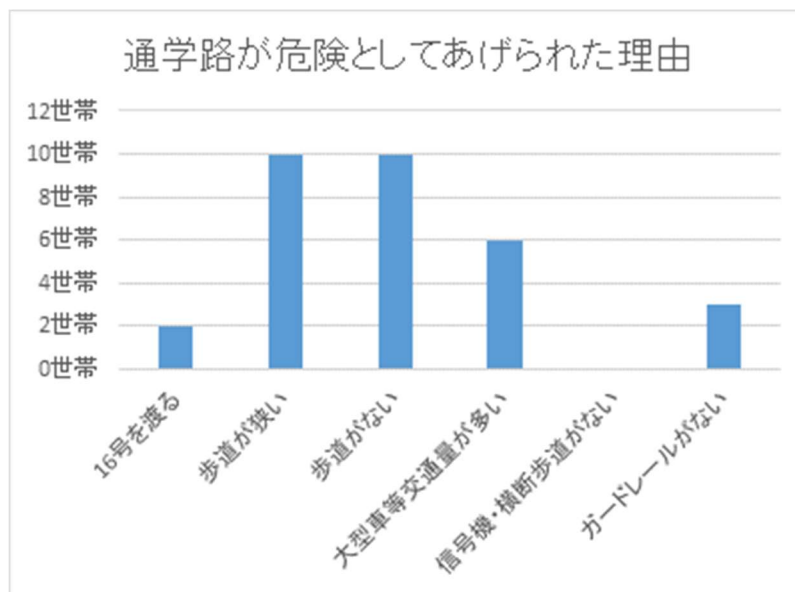


## 2.2 その理由をご記入ください。

自由記述のため、道路の危険性が理由になっているものを一つにまとめて、理由を大別して整理すると次表のとおり



通学路が危険としてあげられた理由は次表のとおり



Bコースの必要性については、「必要」、「どちらかというが必要」の回答が80%である。「どちらともいえない」が17%、「どちらかというと不要」が3%である。  
 必要な理由は、道路の危険性が圧倒的に多い。  
 「どちらともいえない」の理由は、「人数がわからないから」と「距離が遠くない」、「Aコースで賄えるのでは」が理由としてあげられている。  
 「どちらかというと不要」の理由は、「距離が遠くない」が理由としてあげられている。



